



高中だより



令和8年7月17日

7月号

杉並区立高井戸中学校

校長 隅田 登志意

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える人

学びの連続性（小学校と中学校の連携）

校長 隅田 登志意

◆小中合同研修会

7月3日（金）、本校に浜田山小学校と高井戸東小学校の教員が集い、小中合同研修会が実施されました。（高井戸小学校は富士見丘中学校と同様の研修会を行っています）。5時間目の授業を小学校の先生方に参観してもらい、その後、教科等や教育課題の分科会において、質問や意見交換を行いました。授業を見た後に行う協議なので、生徒の様子や反応、指導の内容や方法について、目の当たりにした具体的な実態を基にした話し合いができました。

以下、分科会でまとめられた、「3校で今年度意識的に行う取組」を何点かお伝えします。

- 社会：資料の読み取りについては、小学校の授業の中で、さらに取り扱っていく。
- 算数・数学：子供たち同士で教え合えるようにする。子供の考えを聞いて、説明する場面を増やす。
- 英語・外国語活動：音楽が好きな子供が多いので、チャンツや洋楽に親しませる。
- 図画工作・美術：児童生徒が自由に発想し、自分の作った作品のコンセプトを言語化できるようにする。
- 学級活動・総合的な学習の時間：SNSのトラブルが多いので、ルールを守ることができるようにする。
- 学校図書館：リーディングトラッカーをどのように普及させていくか手立てを共有する。
- ICT活用：ロイロノートの更なる活用。プレゼンテーションに慣れさせ、中学校の学びに生かす。

◆教科指導における校種間接続

現在、学習指導要領の改訂に向け、教科ごとにワーキンググループ（WG）が設置され議論が進んでいます。以下、「外国語WG」の取りまとめ案の一部を紹介します。

「内容の改善のあり方『段階的な指導・校種間接続』」

- 小学校の外国語活動から外国語科、小学校から中学校の指導内容や難易度が円滑に接続するよう、小中における話題や活動、指導事項を段階的に高度化し、学年段階の目安とともに示す。
- 新たに学習した内容を活用できるようになるまでには時間を要することを踏まえ、前学校段階で学習したものを含む既習事項や話題等を発達の段階に応じて繰り返し扱うことの重要性を示す。
 - 小学校では外国語活動（音声での慣れ親しみ）から、外国語科（「読むこと」「書くこと」を含む）に円滑に接続できるよう指導すること
 - 小学校外国語科では中学校の文法指導につなげるため、日本語と英語の語順の違い等（文構造）の気付きを促すこと
 - 中1の初期段階では小学校の指導と関連させ、音声を中心とした活動を重視するとともに、3年間を通して発音と綴りとを関連付けて丁寧に指導したり、小学校で取り扱った話題や語句や表現など発達の段階に応じて繰り返し扱うこと

外国語の指導一つとっても、小学校で何を学んできていて、また中学校ではどのように学びが繋がっていくのか、双方の教員がそれぞれの学習の目標や内容を踏まえた上で、指導計画の作成や評価を行っていく必要があることが分かります。毎年行っている合同研修も、これからの学びの在り方を協議する場となり、児童生徒の学びと育ちを充実させる取組としなければなりません。引き続き、小中連携、教員の指導力の向上に向けた取組へのご理解とご協力をお願いします。

職場体験学習

職場体験担当：齋東 祥子

6月30日(火)から7月1日(木)の3日間、2年生は職場体験学習を行いました。職場体験は働くことの意義や自立した社会人としての心構えやマナーを学ぶことを目的とした行事です。今年もたくさんの近隣の事業所の方のご協力のもと、実施することができました。

事前学習として、マナー講座を受けたり、職業や自分自身についての理解を深めたりもしました。そして事業所の方と打ち合わせをしながら迎えた3日間。生徒たちの日誌を見ると、様々な経験をしながら、社会人として、人として大切なことを学ばせていただいたように感じます。

改めて、この職場体験にあたり、ご協力くださった事業所の皆様、保護者の皆様、学校支援本部の皆様、誠にありがとうございました。



7月 校内研究授業

経営支援主任：高埜 あゆみ

第1回研究授業を実施しました

7月10日(金)、本校では校内研究の一環として第1回研究授業を実施しました。今年度の研究主題は、「思考の可視化を核とした学習者主体の授業づくり」です。3年B組社会科の授業では、生徒が資料を基に自分の考えを整理し、仲間との対話を通して考えを深める姿が見られました。また、教員は生徒の思考や学習状況を丁寧に見取りながら、より効果的な支援の在り方について研究授業を行いました。研究協議には、東京都教職員研修センターの井尻郁夫教授を講師に迎え、指導・講評をいただきました。今後も教員が研鑽を重ね、生徒一人ひとりの主体的な学びを支える授業づくりに努めてまいります。



パワーアップ教室告知

進路学習担当：矢部 雅也

夏季休業中の学習支援の一環として、7月21日(火)、22日(水)の2日間にわたり、パワーアップ教室を例年どおり実施いたします。本教室は、生徒一人ひとりが夏休みの課題に計画的に取り組むとともに、理解を深めることを目的として行うものです。

当日は、教科担当の先生や外部講師の先生方が指導にあたり、生徒は分からない点や疑問点について直接質問しながら学習を進めることができます。生徒の皆さんは、必要な教材や課題を準備し、充実した2日間となるよう心がけてください。※参加申し込みは締め切りました

9月の予定

日	曜	全体	給食
1	火	50×3 ①始業式・安全指導(防災)	1年 × 2年 × 3年 ×
2	水	B期始 読書週間始 避難訓練 (朝)検定集金日(英検・数検・漢検) ⑤修学旅行前日指導[3]	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
3	木	修学旅行[3]	1年 ○ 2年 ○ 3年 ×
4	金	修学旅行[3] ⑥身体計測[2]	1年 ○ 2年 ○ 3年 ×
5	土	オータムコンサート 修学旅行[3]	3年 ×
6	日	アンバラ委(サ)※希望者	
7	月	①⇔⑥ ⑥身体計測[1] 振替休業日[3]	1年 ○ 2年 ○
8	火	読書週間 終 ⑥身体計測[3] (放)学実委(3)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
9	水	(放)アンバラ委(発表準備) (放)選管委	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
10	木	部活動停止期間 始 ⑤⑥生徒会役員選挙 (放)選管委	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
11	金	水泳指導 終	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
12	土		
13	日		
14	月		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
15	火		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
16	水	昼学活	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
17	木	中間考査(社・数・英)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
18	土	中間考査(理・国) ④学(後期組織づくり) 部活動停止期間 終 (放)専門委(前5終) 学実委(4)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	国民の休日	
23	水	秋分の日	
24	木		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
25	金	(放)中央委 (AM)英検1次対策	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
26	土		
27	日		
28	月	生徒朝礼(生徒会引継式)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
29	火		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
30	水	(放)アンバラ委(サ)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○